

2020年6月1日

各 位

会社名 株式会社日本ハウス
ホールディングス
代表者名 代表取締役会長 成田 和幸
(コード：1873 東証第一部)
問合せ先 常務取締役 河瀬 弘一
TEL (03) 5215-9907

業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2019年12月13日に公表した業績予想および配当予想を修正いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 修正の内容

① 2020年10月期通期連結業績予想数値の修正(2019年11月1日～2020年10月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	43,000	2,700	2,550	1,600	34.88
今回修正予想(B)	39,300	1,170	1,090	520	11.34
増減額(B-A)	△ 3,700	△ 1,530	△ 1,460	△ 1,080	
増減率(%)	△ 8.6	△ 56.7	△ 57.3	△ 67.5	
[ご参考] 前期実績 (2019年10月期)	48,748	4,065	3,881	2,503	54.58

② 2020年10月期通期個別業績予想数値の修正(2019年11月1日～2020年10月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	38,000	2,550	2,400	1,500	32.70
今回修正予想(B)	35,200	1,150	980	480	10.46
増減額(B-A)	△ 2,800	△ 1,400	△ 1,420	△ 1,020	
増減率(%)	△ 7.4	△ 54.9	△ 59.2	△ 68.0	
[ご参考] 前期実績 (2019年10月期)	43,885	3,924	3,747	2,395	52.23

(2) 修正の理由

住宅事業につきましては、消費増税による需要減に加え、新型コロナウイルス感染拡大の影響で社会・経済活動が停滞する状況が続いており、当期受注高の減少が見込まれることから、売上高が 362 億円、営業利益が 20 億円となり、期初の予想を下回る見込みです。

また、ホテル事業につきましては、新型コロナウイルス感染拡大によりリゾートホテル 4 館全てが臨時休業を余儀なくされ、客室稼働率が期初の想定から 14%程度悪化するとともに、宴会のキャンセル、レストランの営業時間短縮などで利用客が大幅に減少し、売上高が 30 億円、営業損失が 9 億円となり、期初の予想を大幅に下回る見込みです。

以上から、2020 年 10 月期通期売上高および営業利益が前回予想を下回り、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益につきましても同様の理由で前回予想を大幅に下回る見込みです。

なお、今回修正した業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症による影響でホテル事業が 2020 年 6 月まで大幅減収、7 月より徐々に回復する前提で算出しており、今後の情勢により変動する可能性があります。

2. 配当予想の修正について

(1) 修正の内容

	年間配当金		
	第 2 四半期末	期末	合計
前回予想 (2019 年 12 月 13 日公表)	10 円 00 銭	10 円 00 銭	20 円 00 銭
今回修正予想	0 円 00 銭	未定	未定
当期実績			
前期実績 (2019 年 10 月期)	10 円 00 銭	10 円 00 銭	20 円 00 銭

(2) 修正の理由

当社は、経営体質強化に必要な内部留保を確保しつつ、当期の財務状況と業績を総合的に勘案し、利益配分を行っていく方針であります。2020 年 10 月期においては、上記のとおり大幅な減益が見込まれることから、誠に遺憾ながら中間配当を行わず、期末配当予想につきましては未定とさせていただきたく存じます。株主の皆様におかれましては、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

(注) 上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成されたものであり、実際の業績、配当額等は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以上